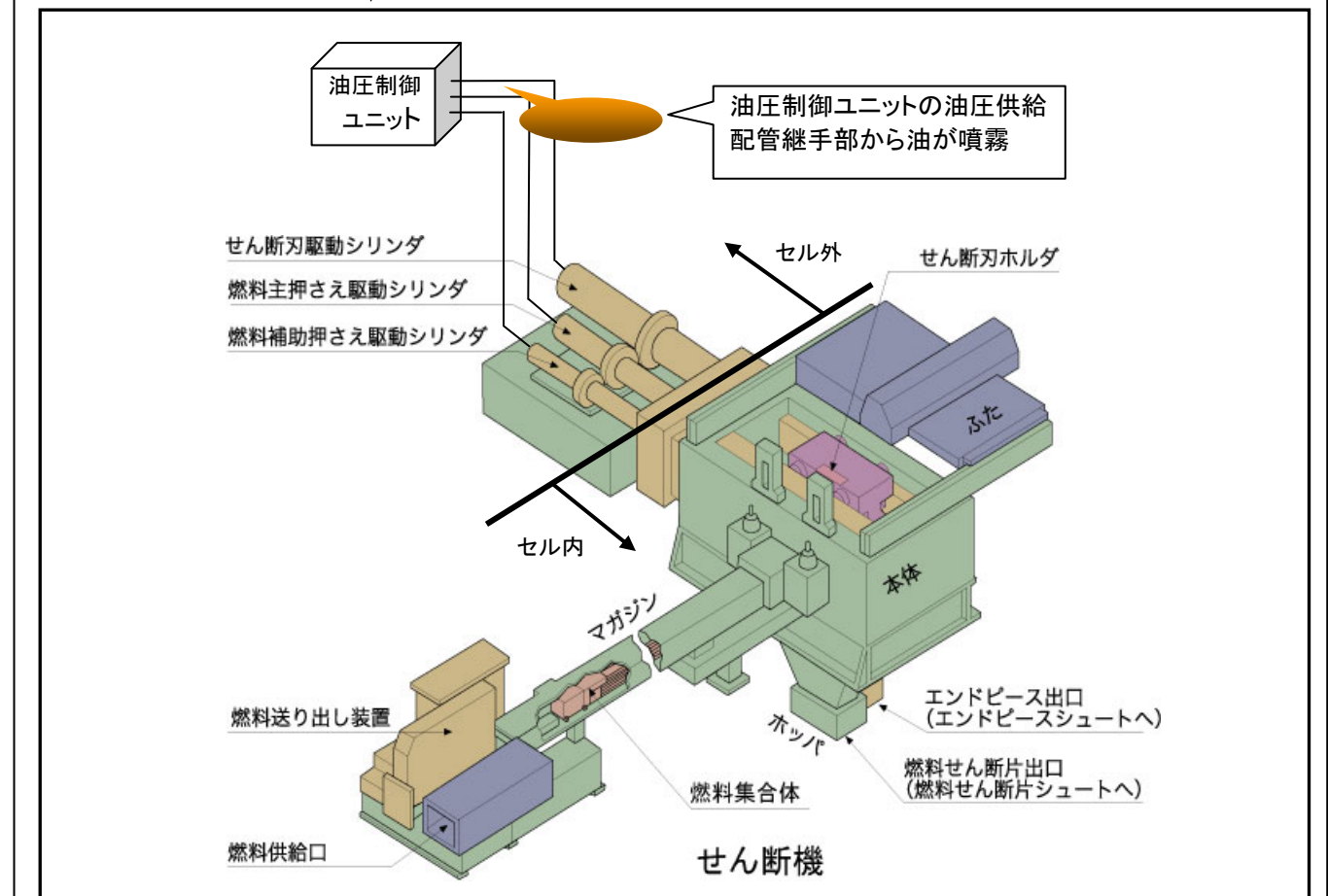
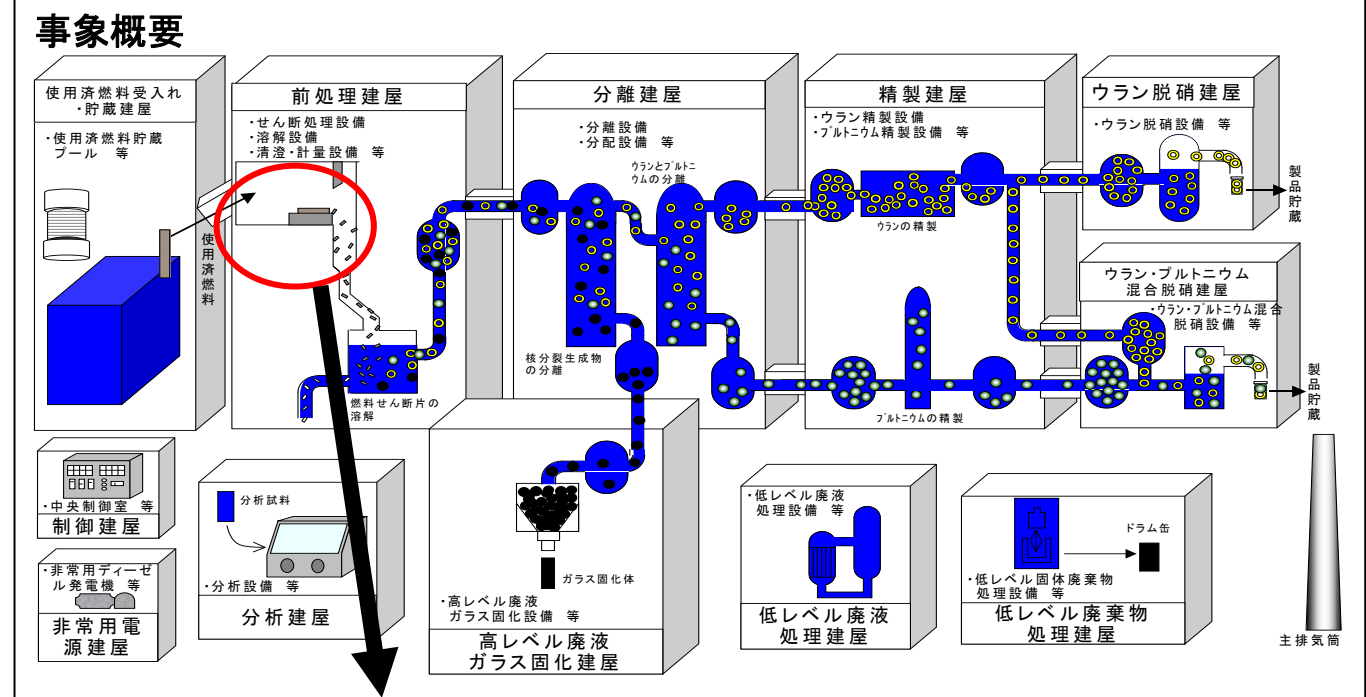


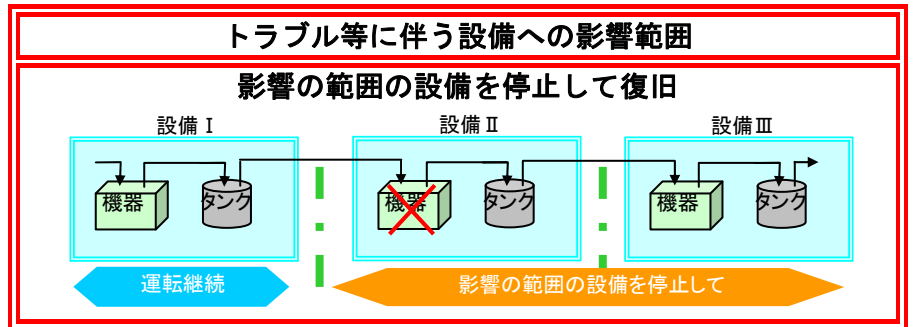
再処理工場で発生が予想されるトラブル等とその対応 (No. 2-01)

件名	せん断機油圧制御ユニットからの油の噴霧																		
事象の概要	<p>前処理建屋:せん断機</p> <p>使用済燃料を硝酸で溶解しやすくするため、大型のせん断刃により燃料集合体を数cm程度の小片に切断する装置。</p> <p>せん断機の運転中</p> <p>せん断機のせん断刃を駆動するための油圧制御ユニットの油圧供給配管継手部が破損し、破損箇所から作動油が噴霧。</p> <p>* 他の建屋も含め同種の機器においても、同様な漏えいの発生が予想される。</p> <p>運転を継続する中で生じる継手部の劣化。</p>																		
事象による影響	<p>(1)工場外への影響 工場外への影響は生じない。 放射性物質を含まない油の建屋内漏えいであり、この事象及びそれに伴う復旧作業による工場外への影響は生じない。</p> <p>(2)安全性への影響 安全上の問題は生じない。 放射性物質を含まない油の建屋内漏えいであり、また、巡視等により漏えいを発見し、漏えいした油は定められた手順に従って回収できる。また、油圧ユニットを設置している部屋には着火源となるような熱源等はないため火災・爆発に進展するおそれはないことから、これ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。</p> <p>(3)作業員への影響 作業員への影響は生じない。 セル外における放射性物質を取り扱わない復旧作業であるため、作業員への影響は生じない。</p> <p>(4)他工程への影響 下流の工程の運転に影響が生じる。 せん断機の停止に伴い、溶解設備以降の工程の運転に影響が生じる。さらに、下流の分離建屋以降の工程は、その中間に設置されている一時的な貯留槽の残留液で運転継続の可否を判断する。</p>																		
対応の概要	<p>(1) せん断を停止する。</p> <p>(2) 噴霧した油を回収する。</p> <p>(3) 当該系列の油圧制御ユニットの油圧供給配管継手部を補修する。</p> <p>(4) 作動確認を行い、定められた操作手順に従い、運転を再開する。</p>																		
公表区分*1	夜間・休祭日を問わず速やかに公表(プレス公表)																		
情報区分*1	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">トラブル情報</th> <th colspan="3">運転情報</th> </tr> <tr> <th>A情報</th> <th>B情報</th> <th>C情報</th> <th>ごく軽度な機器故障</th> <th>清掃・調整等で復旧可能な機器停止等</th> <th>不適合等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="background-color: #cccccc;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	トラブル情報			運転情報			A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等						
トラブル情報			運転情報																
A情報	B情報	C情報	ごく軽度な機器故障	清掃・調整等で復旧可能な機器停止等	不適合等														



復旧方法

定められた作業手順に従い当該箇所の補修により復旧



*1 『A 情報』:安全協定報告事象等、または、それに準ずる事象、『B 情報』:事象の進展または状況の変化によっては、安全協定報告対象になるおそれのある事象等、『C 情報』:A、B 情報に該当しない軽度な不具合、汚染等、特に連絡を要する事象